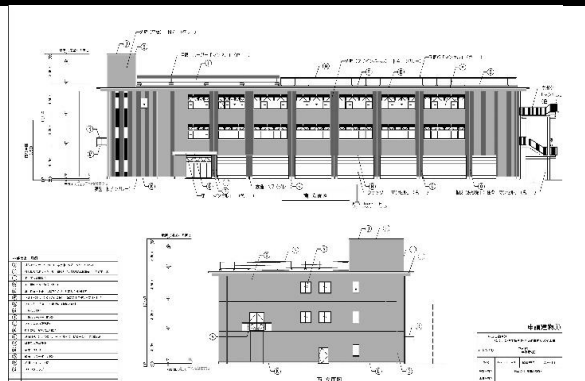


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	中国自動車道 福崎高速道路事務所	階数	地上3階
建設地	兵庫県神崎郡福崎町西田原字東水	構造	S造
用途地域	準工業地域、その他	平均居住人員	XX人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年6月 予定	評価の実施日	2021年9月30日
敷地面積	23,951 m ²	作成者	都市環境設計中谷薫
建築面積	1,610 m ²	確認日	
延床面積	4,550 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Qのスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.1

LR 環境負荷低減性

LRのスコア = 3.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.6

3 設計上の配慮事項		
総合	建物の配置を敷地の北側および南側に集中させ敷地中央にグリーンパーキングを設け、緑地および敷地の有効活用に考慮した。	
その他	0	
Q1 室内環境	外周部の開口を大きく取り昼光利用に考慮した。	Q2 サービス性能
Q2 サービス性能	階高にゆとりを持たせ、PSを大きく取り設備更新に考慮した。	Q3 室外環境(敷地内)
Q3 室外環境(敷地内)	周辺の緑地帯を存知し駐車場には緑化を設けた。また建物屋上に屋上緑化を設けた。また料金所から見えにくい配置とし交通の妨げにならないよう配慮した。	LR1 エネルギー
LR1 エネルギー	BPI=0.70と省エネルギーに考慮した。	LR2 資源・マテリアル
LR2 資源・マテリアル	断熱材、および空調機の触媒等にフロンハロンを低減するように考慮した。	LR3 敷地外環境
LR3 敷地外環境	周辺既存緑地の保護および駐車場緑化部分を増やした。また光害防止につとめ不要な夜間照明を無くし、周辺環境に考慮した。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される